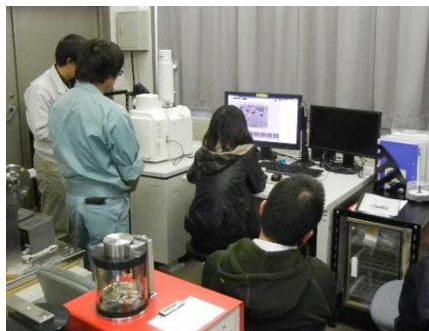


分析技術実践講座 欠陥・欠損の分析研修 受講生募集！



電子顕微鏡(SEM)による観察

※写真は昨年度の研修風景です。

◎欠陥・欠損の分析技術研修

製品(部品)中の欠陥・欠損に対して、製品を切断/研磨による直接観察、X線CTによる非破壊観察などの各観察法のメリット・デメリットを学び最適な分析手法を選択できることを目的とします。

製品(部品)内部の欠陥・欠損は、直接観察できないため通常の検査・分析では発見できません。しかも、経年変化や荷重などの要因で、製品(部品)の不具合に発展します。

近年X線CTの普及により非破壊による観察が可能となりました。しかしながら、問題解決のためは直接観察を行ったり、時には成分分析をすることが重要です。

本講座ではデジタルマイクロスコープ、電子顕微鏡(SEM)とX線CTを活用し、欠陥・欠損の分析法を学びます。それぞれの分析装置の特徴(長所～短所)を踏まえ、適切な分析手法(装置の選択方法)について学びます。

※サンプル持込み歓迎

研修日程

12月9日(土)、12月16日(土) ※2日間連続の講座です。

研修会場

岩手県南技術研究センター

講師

一関工業高等専門学校 教員
岩手県南技術研究センター 技師

募集人員

5名程度

受講料

3,000円 (※受講の際にご持参下さい)

研修内容



X線CTによる非破壊観察

※写真は昨年度の研修の風景です。

日程	分析機器	研修時間	種別	内容	定員
12/9 (土)	デジタルマイクロスコープ	9:00～ 16:00	講義 ・ 実習	製品(部品)内部の欠陥・欠損を調査する方法を学びます。 ・デジタルマイクロスコープ: サンプル研磨による欠陥・欠損の観察 ・電子顕微鏡: 欠陥・欠損の観察、元素分析 ・X線CT: 非破壊による3D画像解析 など	5名
12/16 (土)	X線CT	9:00～ 16:00			

申込期限

12月1日(金曜日) ※先着順で、定員に成り次第締め切ります。

申込方法

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、ファックスにて下記へお申し込みください。当センターホームページからも「受講申込書」はダウンロードできます。

申込先・問合せ先

(公財) 岩手県南技術研究センター 担当: 岩渕
〒021-0902 一関市萩荘字高梨南方114番地1
電話: 0191-24-4688 FAX: 0191-24-4689
E-mail: seminar@sirc.or.jp URL <http://www.sirc.or.jp>

(公財)岩手県南技術研究センター 行

FAX:0191-24-4689

(平成29年度一関市補助事業／一関市ものづくり人材育成事業)

分析技術実践講座(欠陥・欠損の分析研修)

受講申込書

平成29年 月 日

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

○受講に関する連絡等に使用します。○この情報は目的以外に使用することはありません。

○収集したデータ処理などのため外部に委託することはありません。

受講講座名		【欠陥・欠損の分析研修】 <input type="checkbox"/> [12月9日、12月16日]	
氏名(ふりがな)		()	
年齢	性別 (どちらかに○)	歳	男 ・ 女
所属企業			
所属部署・役職			
所在地			
電話番号			
ファックス番号			
メールアドレス		<input type="checkbox"/> 人材育成 メール不要 (今後、岩手県南技術研究センターから、講座案内などをメールでお送りします。)	
職務経歴		分析化学に関する業務歴を教えてください。 (経験がある場合は、経験年数と業務の内容を教えてください) 経験 なし あり ⇒ 経験年数 年 業務の内容()	
※今回の分析技術実践講座で学びたいことがありましたらご記入ください。 ※サンプル あり()・なし			

この人材育成事業は一関市ものづくり人材育成事業の補助金を活用し実施するものです。

※受講料(3,000円)は、受講日にご持参ください。

(公財)岩手県南技術研究センターは、地域企業の
「ものづくり」・「技術開発」・「共同研究」を応援します。